



UCJV330 Series

UCJV330-180

Mimaki



m²COA-RCF1

捺染 顔料転写システム

TRAPIS

Transfer Pigment System



3DUJ-2207

Mimaki V10

株式会社 ミマキエンジニアリング

2025年3月期 第1四半期

決算説明資料

2024年8月7日



証券コード
6638

2025年3月期 連結業績

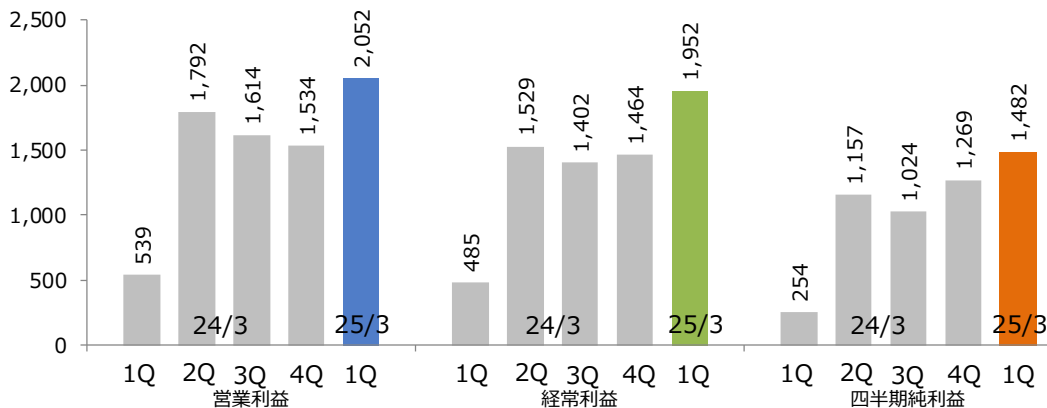
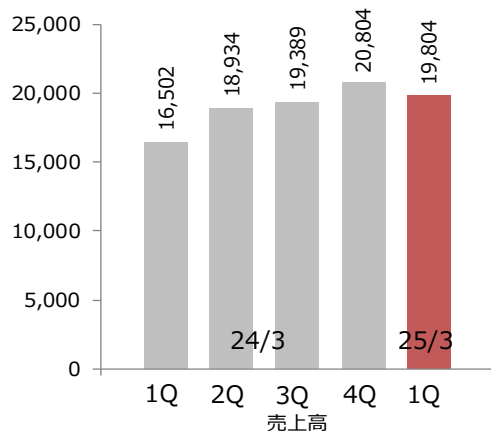
- ❖ 第1四半期実績
- ❖ 上期・通期予想

連結業績ハイライト (2025年3月期 1Q実績)



		2024年3月期	
		1Q実績	売上高 比率
(単位：百万円)			
■ 売上高		16,502	-
■ 営業利益		539	3.3%
■ 経常利益		485	2.9%
■ 親会社株主に帰属する 四半期純利益		254	1.5%
為替レート	米ドル	137.37円	-
(期中平均)	ユーロ	149.46円	-

		2025年3月期				
		1Q実績	売上高 比率	前年同期比増減		
金額	率			率 (除為替)		
		19,804	-	+3,301	+20.0%	+11.1%
		2,052	10.4%	+1,513	+280.6%	-
		1,952	9.9%	+1,466	+301.9%	-
		1,482	7.5%	+1,227	+481.2%	-
		155.89円	-	+18.52円	+13.5%	-
		167.88円	-	+18.42円	+12.3%	-



連結業績のポイント (2025年3月期 1Q)



■ 1Q売上高

- 前年同期比 3,301百万円の増収(+20%、内為替影響 +1,474百万円)、予想比上振れ
- 大規模印刷機器展示会 Drupa(ドイツ)に出展し、当社の幅広い製品ラインナップを訴求して商談獲得に取り組むとともに、販売が好調なTA市場向けのDTF*1モデル TxF150/300 の生産増の対応を進めた
- 製品市場別では、TAはグローバルで好調な販売が継続、SGも当社の強みを生かしたUVインク搭載プリンタを中心に大幅な販売増、IPはエリアごと濃淡あるものの全般に伸び悩み、FAは好調だった前年同期比大幅減収
- 地域別では、北米、アジア・オセアニアが大幅に販売を伸ばし、欧州も堅調に推移、日本はFAの影響で減収
- 全社では、為替のプラス影響も加わり大幅な増収、為替影響を除いても4四半期連続で増収

■ 1Q営業利益

- 前年同期比 1,513百万円の増益(+281%、内為替影響 +752百万円)、予想比上振れ
- 海上輸送コストは上昇したものの、高コスト部材を使用した製品の販売がほぼ終結し、売上原価率が改善
- 販管費は、人件費や支払手数料等が増加したものの、効率的な費用執行により売上高比率は大きく改善
- これらに為替のプラス効果が加わり、前年同期比大幅な増益。2025年度に営業利益率10%達成を目指す「Mimaki V10」の目標を四半期ベースでクリアして、四半期利益としては過去最高益を更新

■ 1Q末バランスシート

- 重点指標CCC*2は、販売増加に伴い前期末比は長期化したが、在庫適正化を進め前年同期比では改善
2023/6/末:6.09月→9/末:5.16月→12/末:4.69月→2024/3/末:4.51月→6/末:4.61月

*1DTF : Direct to Film *2CCC : Cash Conversion Cycle

営業利益増減要因 (24/3期 1Q vs 25/3期 1Q)



【通貨別影響額】

USD /	137.37円	→	155.89円		+379
EUR /	149.46円	→	167.88円		+376
CNY /	19.56円	→	21.48円		-71
TRY /	6.63円	→	4.82円		-59
AUD /	91.77円	→	102.74円		+30
その他 (BRL、IDR等)					+97
				合計	+752

【売上・原価・営業利益への為替影響】

売上高 1,474 - 売上原価 383 - 販管費 339 = 営業利益 752

【売上原価率増減要因】

海上輸送コストは上昇したものの、高コスト部材を使用した製品の販売がほぼ終結し、売上原価率が改善

【販管費増減の要因】

人件費	+140
支払手数料	+123
販促費	-70
研究開発費	+64
賃借料	+33
その他	-19
合計	+271

(単位：百万円)

①為替影響

②売上高増減影響

③売上原価率増減影響

④販管費増減影響

771

261

-271

売上原価率

57.8%



56.3%

(-1.5pt)

販管费率

39.0%



36.6%

(-2.4pt)

539

営業利益
(24/3期)

752

2,052

営業利益
(25/3期)

営業利益 + 15億13百万円

市場別売上高 (2025年3月期 1Q実績)



(単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期				
	1Q実績	構成比率	1Q実績	前年同期比増減			構成比率
				金額	率	率(除為替)	
■ S G 市場 向け	6,769	41.0%	8,219	+1,449	+21.4%	+11.3%	41.5%
■ I P 市場 向け	4,677	28.3%	4,995	+318	+6.8%	-1.2%	25.2%
■ T A 市場 向け	1,596	9.7%	2,860	+1,264	+79.2%	+63.8%	14.4%
■ F A 事 業	1,050	6.4%	591	-458	-43.6%	-44.2%	3.0%
■ そ の 他	2,408	14.6%	3,135	+726	+30.2%	-	15.8%
合 計	16,502	100.0%	19,804	+3,301	+20.0%	+11.1%	100.0%

- SG市場向け:フラグシップ/エントリーモデル共に既存のソルベントインク搭載モデルに加え、前第3四半期に市場投入したUVインク搭載モデルの販売が好調、インクも順調に販売増、為替のプラス影響も加わり大幅増収
- IP市場向け :インクの販売が好調に推移、プリンタ本体も小型FB(フラットベッド)モデルの販売が堅調だった。一方で、大型FB従来モデルの販売が伸び悩んだものの、為替のプラス影響があり増収
- TA市場向け:DTFモデルが全エリアで大幅に販売が伸長、高生産モデルも欧州・中南米を中心に販売が立ち上がり、インクもプリンタ本体稼働台数の増加に伴い大幅に販売増、為替のプラス影響も含め大幅増収
- FA事業 :金属加工と基板検査装置は販売が好調だったものの、顧客の需要の狭間となったFA装置や、前年同期に特定顧客向け販売が好調だった半導体製造装置が、いずれも販売が減少し、大幅減収

エリア別売上高 (2025年3月期 1Q実績)



(単位：百万円)	2024年3月期			2025年3月期			
	1Q実績	構成比率	1Q実績	前年同期比増減		構成比率	
				金額	率		
■ 日本	4,680	28.4%	4,638	-42	-0.9%	23.4%	
■ 北米 (現地通貨 / \$)	3,041 22.1M	18.4% -	4,643 29.7M	+1,601 +7.6M	+52.6% +34.5%	23.4% -	
■ 欧州 (現地通貨 / €)	4,259 28.5M	25.8% -	4,755 28.3M	+495 -0.2M	+11.6% -0.7%	24.0% -	
■ アジア・オセアニア	2,599	15.8%	3,525	+926	+35.6%	17.8%	
■ その他	1,920	11.6%	2,241	+320	+16.7%	11.3%	
合計	16,502	100.0%	19,804	+3,301	+20.0%	100.0%	

- 日本: TAが前期からの好調を維持し大幅に販売が増加、SG、IPも堅調に販売を伸ばした。一方で、FA事業がFA装置や前年同期が好調だった半導体製造装置の販売が大幅に減少した影響により、全体では減収
- 北米: TAがDTFモデルを中心に販売が大幅に伸長、SGもUVインク製品が好調で大幅に販売増加。IPの販売も堅調に推移したことに加え、為替のプラス影響もあり大幅増収
- 欧州: TAの好調が持続し、SGも堅調に推移した一方、IPの販売が減少。国別では、一部の国で販売が減少したものの、ドイツ、イギリス、フランス等主要国は好調。これらに為替のプラス影響が加わり、全体では大幅増収
- A・O: 中国が営業活動強化により販売が好調、フィリピン・タイ等も販売が大幅に伸長、全体では大幅増収

2025年3月期 連結業績

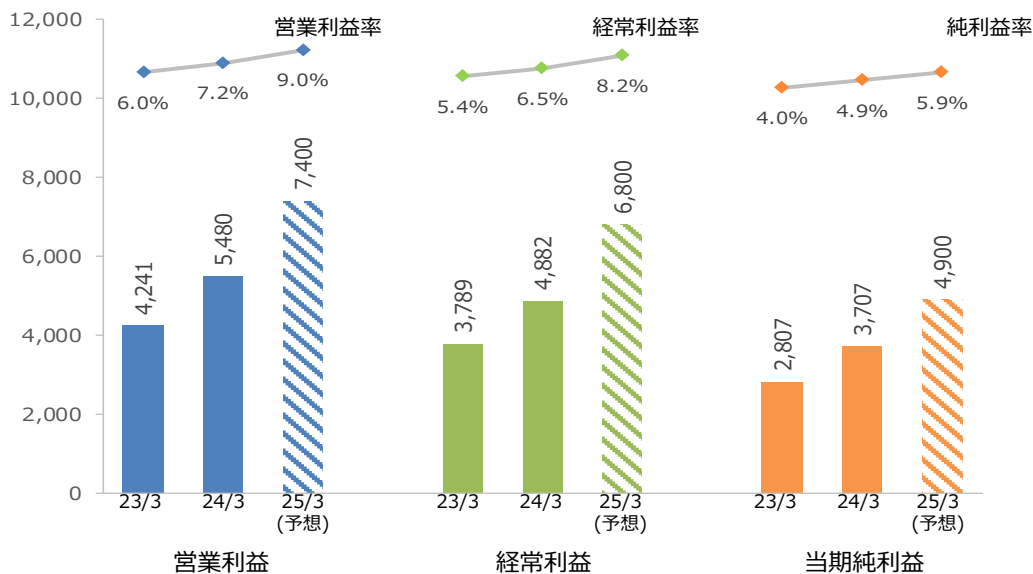
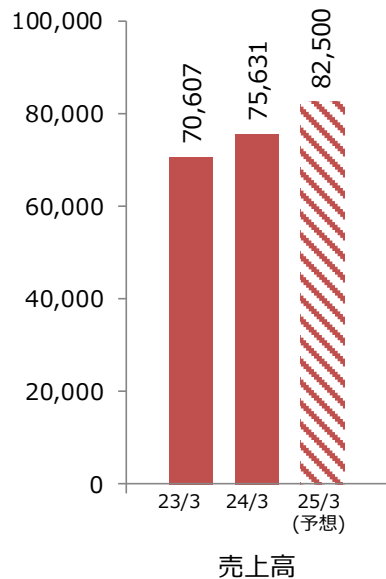
- ❖ 第1四半期実績
- ❖ 上期・通期予想

連結業績予想ハイライト (2025年3月期)



		2024年3月期	
(単位：百万円)		通期実績	売上高比率
■ 売上高		75,631	-
■ 営業利益		5,480	7.2%
■ 経常利益		4,882	6.5%
■ 当期純利益		3,707	4.9%
為替レート	米ドル	144.62円	-
(期中平均)	ユーロ	156.79円	-

2025年3月期										
上期予想	前回予想比 増減金額	下期予想	前回予想比 増減金額	通期予想	売上高 比率	前回予想比 増減金額	前期比増減			
							金額	率	率 (除為替)	
40,900	+1,700	41,600	± 0	82,500	-	+1,700	+6,868	+9.1%	+9.9%	
3,900	+900	3,500	± 0	7,400	9.0%	+900	+1,919	+35.0%	-	
3,600	+1,000	3,200	± 0	6,800	8.2%	+1,000	+1,917	+39.3%	-	
2,550	+900	2,350	± 0	4,900	5.9%	+900	+1,192	+32.2%	-	
146.95円	+8.95円	138.00円	± 0.00円	142.47円	-	+4.47円	-2.15円	-1.5%	-	
158.94円	+8.94円	150.00円	± 0.00円	154.47円	-	+4.47円	-2.32円	-1.5%	-	



■ 連結業績予想の前提

- ① 2Q以降のグローバルでの市場環境等は期初予想から大きな変化は無いものの、各国金融政策の動向、地政学的リスクの増大、米国大統領選挙の結果など、依然不透明な要素は多い
- ② 当社では、引き続き営業活動の更なる強化による既存製品の販売拡大と、顧客ニーズを捉えた新製品の投入を計画に沿って進めることにより、2Q以降の売上高は、期初計画並みを見込む
- ③ 利益面でも、2Q以降の売上原価の前提及び販管費の執行は、期初計画から変更無い
- ④ 以上から、上期及び通期業績予想は、1Q実績における期初計画からの上振れ分のみ反映して上方修正することとし、2Q以降の業績予想前提は据え置く
- ⑤ 2Q以降の為替レートの前前提も、USD:138円/EUR:150円で据え置く

- ## ■ 2024年度グループ経営方針を「進化する」と定め、売上高を伸ばしつつ2025年度までに営業利益率10%を達成する「Mimaki V10」の目標達成に向け、今までの課題を踏まえ新しい次世代のミマキに向けて進化を遂げる1年とすることを目指して、全社をあげて取り組む

営業利益増減要因

(24/3期 実績 vs 25/3期 予想)



【通貨別影響額】

USD / 144.62円 → 142.47円	-189
EUR / 156.79円 → 154.47円	-217
CNY / 20.14円 → 21.12円	-102
TRY / 5.51円 → 4.88円	-112
THB / 4.11円 → 4.06円	-14
その他 (AUD、IDR等)	-1
合計	-639

＜為替感応度 (1円/年)＞

	売上高	営業利益
USD	163	88
EUR	134	93

【売上原価率増減の要因】

海上輸送コストの上昇を織り込む一方で、高コスト部材を使用した製品の販売終結を見込むことから、改善を見込む

【売上・原価・営業利益への為替影響】

売上高 -645 - 売上原価 90 - 販管費 -97 = 営業利益-639

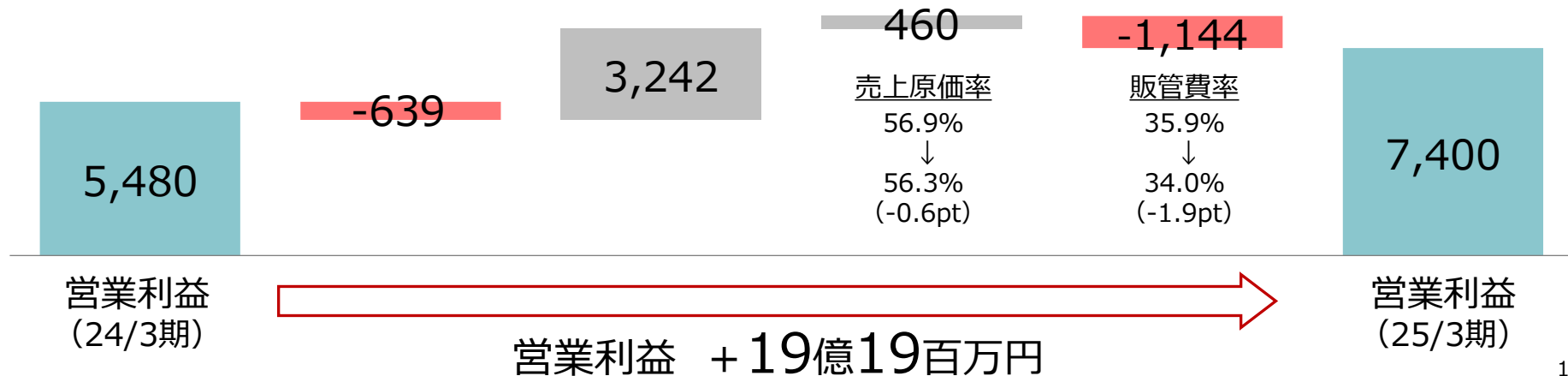
(単位：百万円)

① 為替影響

② 売上高増減影響

③ 売上原価率増減影響

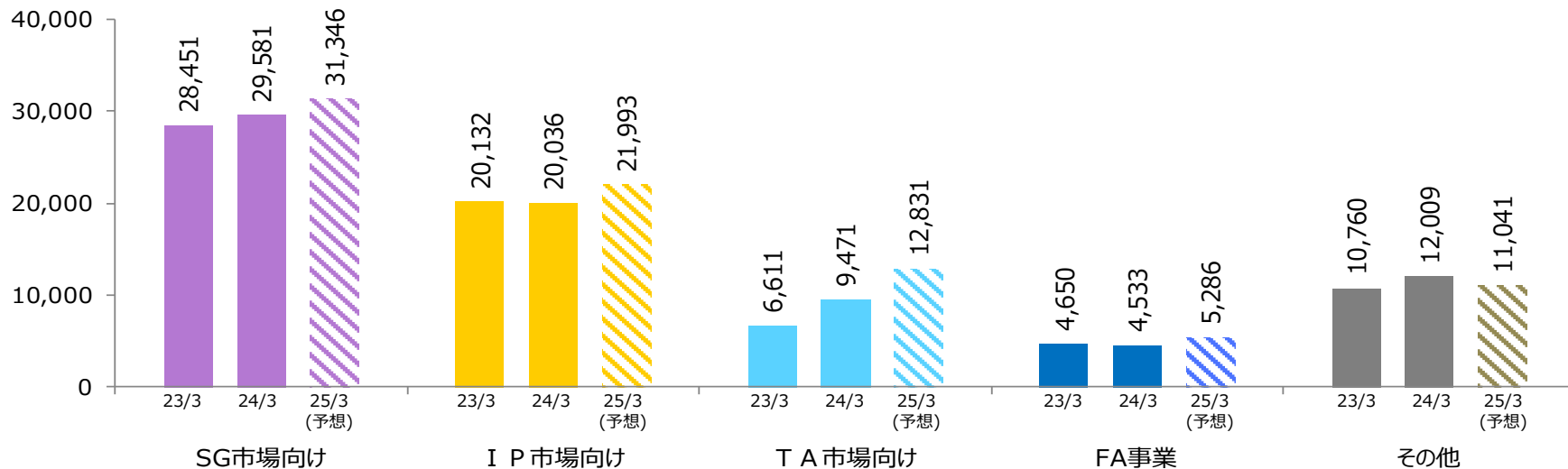
④ 販管費増減影響



市場別売上高予想 (2025年3月期)



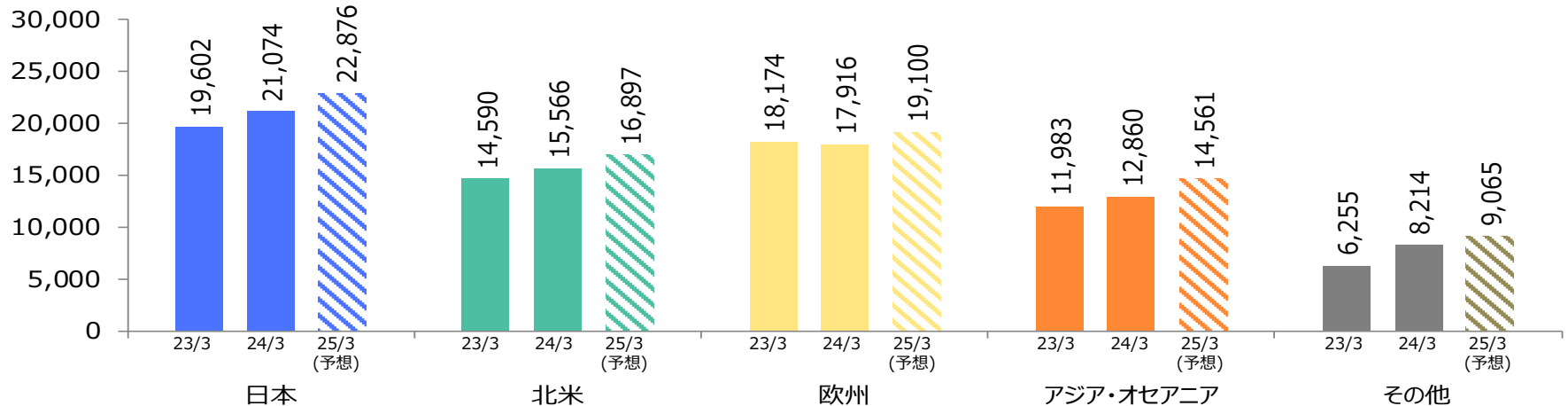
(単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期									
	通期実績	構成比率	上期予想	前回予想比 増減金額	下期予想	前回予想比 増減金額	通期予想	前回予想比 増減金額	前期比増減			構成比率
									金額	率	率(除為替)	
SG市場向け	29,581	39.1%	15,747	+845	15,599	±0	31,346	+845	+1,765	+6.0%	+6.9%	38.0%
IP市場向け	20,036	26.5%	10,753	+185	11,240	±0	21,993	+185	+1,957	+9.8%	+10.6%	26.7%
TA市場向け	9,471	12.5%	5,960	+59	6,870	±0	12,831	+59	+3,360	+35.5%	+36.8%	15.6%
FA事業	4,533	6.0%	2,593	-58	2,693	±0	5,286	-58	+753	+16.6%	+16.8%	6.4%
その他	12,009	15.9%	5,845	+667	5,195	±0	11,041	+667	-967	-8.1%	-	13.4%
合計	75,631	100.0%	40,900	+1,700	41,600	±0	82,500	+1,700	+6,868	+9.1%	+9.9%	100.0%



エリア別売上高予想 (2025年3月期)

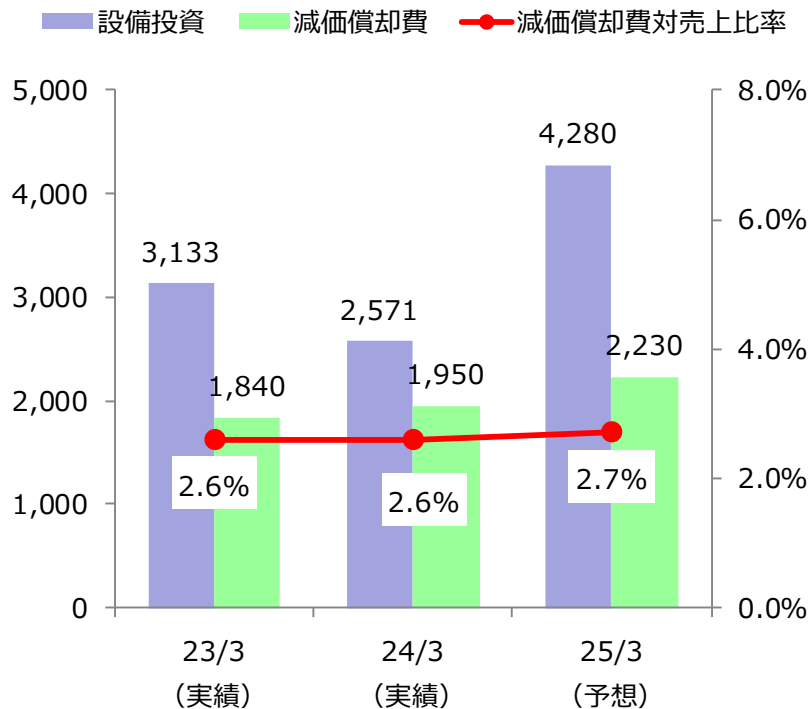


(単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期								
	通期実績	構成比率	上期予想	前回予想比 増減金額	下期予想	前回予想比 増減金額	通期予想	前回予想比 増減金額	前期比増減		構成比率
									金額	率	
■ 日本	21,074	27.9%	11,355	+267	11,520	± 0	22,876	+267	+1,802	+8.6%	27.7%
■ 北米 (現地通貨 / \$)	15,566 107.6M	20.6%	8,627 58.6M	+679 +1.0M	8,269 59.9M	± 0 ±0.0M	16,897 118.5M	+679 +1.0M	+1,330 +10.9M	+8.5%	20.5%
■ 欧州 (現地通貨 / €)	17,916 114.2M	23.7%	9,211 58.0M	+134 -2.5M	9,888 65.9M	± 0 ±0.0M	19,100 123.9M	+134 -2.5M	+1,183 +9.6M	+6.6%	23.2%
■ アジア・オセアニア	12,860	17.0%	7,265	+547	7,296	± 0	14,561	+547	+1,701	+13.2%	17.7%
■ その他	8,214	10.9%	4,439	+71	4,625	± 0	9,065	+71	+850	+10.4%	11.0%
合計	75,631	100.0%	40,900	+1,700	41,600	± 0	82,500	+1,700	+6,868	+9.1%	100.0%

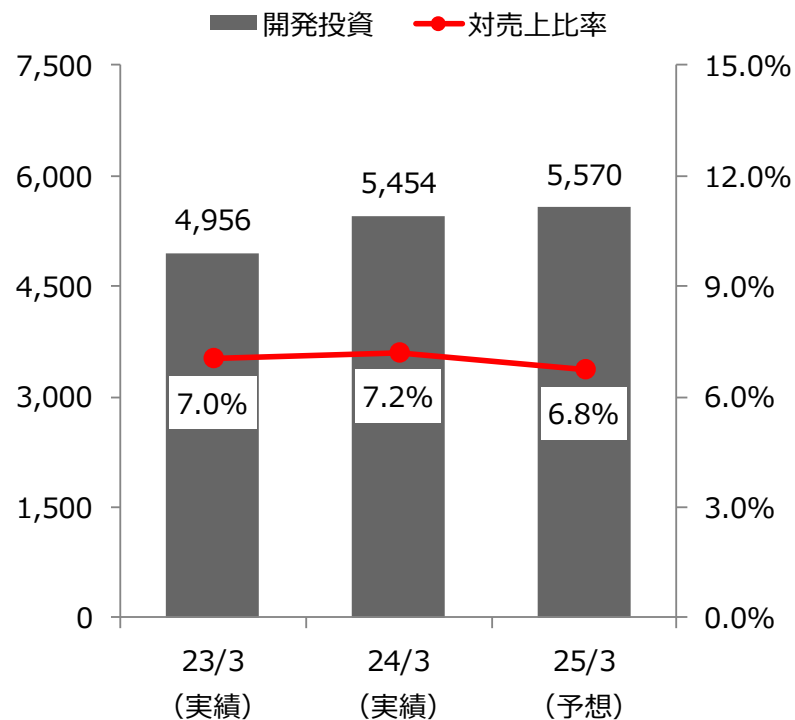


設備投資、減価償却、開発投資予想 (2025年3月期)

(百万円)



(百万円)



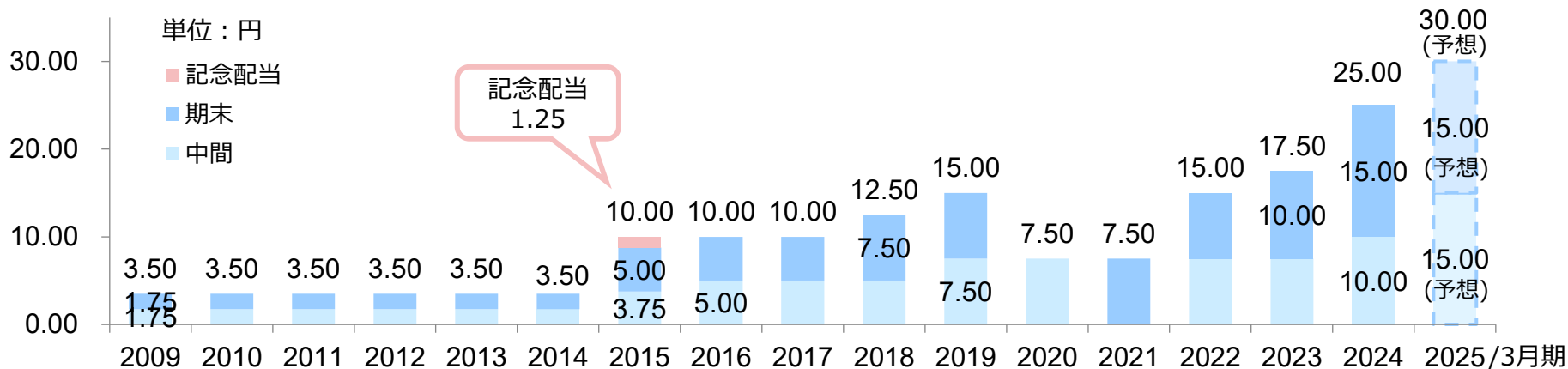
※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。

株主還元

株主還元の方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、業績の成長に見合った成果の配分を安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としています

- 2024年3月期(実績) 中間：10.0円、 期末：15.0円
業績及び今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、年25.0円に増配
- 2025年3月期(予想) 中間：15.0円、 期末：15.0円
今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、年30.0円に増配を予想



※ 2015年3月期の記念配当は東証一部上場に係るものです

※ 2015年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しています（分割前の配当金は遡及修正して表示）

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

I R 部

TEL (本社) 0268(80)0058

TEL (東京) 03(3442)5035

E-mail mimaki-ir@mimaki.com

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング（以下、当社）を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。